

「人権のひろば」に対するご意見、ご感想は戦略企画室 広報広聴グループ または、人権室までお寄せください。

## 身近なアレルギーについて

### 考えてみませんか

近年、さまざまなアレルギーについての認識が広がり、食品の品質表示では目立つように「使用されているアレルギー物質」といった表記がされるようになりました。それまでは成分表の原材料名を全て読む必要があったことを考えると、食物アレルギーへの対応は格段にしやすくなったと言えます。今回は数あるアレルギーの中から、特定原材料(※)の一つであるピーナッツ(落花生)について少しお話しします。

#### ピーナッツアレルギー

ピーナッツはお菓子やおつまみなどで手軽な食品として人気があり、カップ麺やカレー、ドレッシングなどさまざまな食品の隠し味としても使われています。

このように私たちの生活に身近な食品ですが、ピーナッツアレルギーは、微量でも激しいアレルギー反応を示すところや、「自分が食べなくても」症状が出るところに特徴があります。

例えば、「ピーナッツを触った人が手を洗わず、握手した」「新幹線やバス、航空機のような密室状態になる場所で、ほかの乗客がピーナッツ菓子の袋を開封したり、食べた」という場合に発症することがあります。

個人差はありますが、症状はアレルギー物質が触れたところで特に激しく反応します。例えば、肌に触れた場合は肌が腫れ、空気を通じて反応する場合は呼吸困難を起こし、最悪の場合は命の危機に陥ることもあります。

#### 周囲の配慮

本人が注意していても、近くにピーナッツがあるだけで発症することがあるのが難しいところかもしれません。もしかすると、食事中に、「アレルギーがあるので食べることを控えてもらえませんか」と声を掛けられることがあるかもしれません。

このような場合に、身の危険を避けるためにお願しているということを理解しておけば、お互いを尊重し、気持ちよく食事を続けられるのではないのでしょうか。

最近ではアレルギーに対する認識は広まってきましたが、いまだに「慣れれば大丈夫」と誤解をしている人もいます。「自分は大丈夫」と思っている人も、ある日突然発症し、誰しもが当事者になる可能性があります。世の中には食品に限らず、植物、動物、金属などのさまざまなアレルギーが存在し、症状の程度も人によって異なります。皆さんも、「自分には関係ないこと」ではなく関心を持つことから始めてみませんか。

※特定原材料：アレルギーの中で特に発症者数や症状の重症度が高く、表示を義務づけられている食品のこと。卵、小麦、えび、かに、そば、落花生、乳の7品目

#### 食事以外でも日常生活に存在する食物アレルギーの一例

卵……卵の殻を使用した工作(モザイクアート、イースターエッグの製作など)  
小麦……小麦粘土、小麦由来の成分を使用したせっけん

そば……そばがらの枕、そばをゆでた蒸気

落花生……落花生の殻を使用した肥料や消臭剤  
乳……牛乳パックを使用した工作、乳由来の成分を使用したせっけん

